



第2次阿見町環境基本計画

あみの自然と暮らしを楽しみ、
環境の文化を育むまち

計画期間：令和3年度～12年度



令和3(2021)年3月

阿見町



はじめに

阿見町は、日本第二位の広さを誇る霞ヶ浦の南側に位置し、湖岸に面した稲敷台地と谷津田からなる水の豊富な町です。台地周辺の山林からの湧き水が、池や田んぼ、水路を潤し、河川を経て、霞ヶ浦に注いでいます。また、さまざまな生きものが、河川や山林などを通して霞ヶ浦と行き来をしているなど、豊かな自然環境に恵まれた町でもあります。

近年、わが国をはじめ世界各国では、毎年のように異常気象による影響や災害が報じられております。こうした異常気象は、地球温暖化に伴う気候変動が影響していると言われております。また、マイクロプラスチックによる海洋汚染などの問題も多く報じられております。私たちが毎日使っているプラスチックのごみが、海洋や湖沼に流出し、環境を汚染し、食物連鎖を通して生物多様性や私たちの健康にも影響をもたらしていると言われております。

こうした中、世界共通の目標として「持続可能な開発目標（SDGs）」が定められ、その理念や考えを踏まえた取組を進めていくことが求められております。

このように環境を取り巻く状況は厳しさを増しており、阿見町の良好な環境を将来にわたって保全・活用していくためには、私たちは知恵を出し合い、環境への負荷を減らし、持続可能な社会を築き上げなければなりません。

本町では、平成21年4月から施行した「阿見町環境基本条例」により、「阿見町環境基本計画」を策定し、環境政策に取組んでまいりましたが、このたび、近年の環境の動向などを踏まえた第2次となる環境基本計画を策定しました。

この計画では、第1次計画で取り組んできた成果を発展させていくとともに、町民、事業者、環境保全団体、町が協力し合い、良好な環境を守り・育み、活かしていく取組を積極的に進めることにより、みんなが「あみの自然と暮らしを楽しみ」つつ、環境について考え、行動し、持続可能な社会に向けた「環境の文化を育てていくまち」にしていきたいと考えております。皆様方のなお一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

最後に、この計画の策定にあたり、アンケート調査に御協力をいただいた町民及び事業者の皆様、阿見町環境審議会委員や、多くの町民の皆様から貴重なご意見をいただきましたことに対し、心から感謝を申し上げます。

令和3年3月

阿見町長 千葉 繁

目次

はじめに

第1章 環境基本計画の基本的事項

| | |
|-------------------------------------|---|
| 1 計画策定の背景 ～なぜ、計画をつくるの?～ | 2 |
| 2 計画の位置づけ ～まちづくりにおいて計画がどんな役割を果たすの?～ | 2 |
| 3 計画を進めていくために ～計画をどのように進めていくの?～ | 3 |
| 4 計画の期間 ～計画の取組をいつまで進めるの、見直すことはあるの?～ | 3 |
| 5 町民・事業者・町の役割 ～私たちは、なにをすれば良いの?～ | 4 |

第2章 計画の策定にあたって（環境情勢や課題など）

| | |
|--------------------------|----|
| 1 世界の主な環境問題と私たちとの関わり | 6 |
| 2 環境基本計画に係るアンケート結果の概要と課題 | 8 |
| 3 私たちの町、阿見町の環境の現状と課題など | 10 |
| 4 第1次阿見町環境基本計画の主な取組と課題 | 14 |

第3章 計画がめざす環境像と環境づくりの方向

| | |
|-----------------------------------|----|
| 1 計画の基本理念と基本方針 | 16 |
| 2 計画がめざす環境像～この計画を進めていくことでめざす環境の姿～ | 17 |
| 3 基本目標～環境づくりの方向～ | 18 |
| 4 計画で進めていく取組の方向（施策の体系） | 20 |

第4章 基本施策の展開

| | |
|-------------------------------|----|
| 基本目標1 自然に学び、恵みを楽しむまちづくり | 24 |
| (1) 現況と課題 | 24 |
| (2) 基本施策 | 25 |
| (3) 取組の展開 | 26 |
| (4) 主な関連計画 | 26 |
| (5) 環境指標 | 27 |
| 基本目標2 霞ヶ浦やまちがきれい、健康に暮らせるまちづくり | 28 |
| (1) 現況と課題 | 28 |
| (2) 基本施策 | 29 |
| (3) 取組の展開 | 30 |
| (4) 主な関連計画 | 30 |
| (5) 環境指標 | 30 |

| | |
|-----------------------------------|----|
| 基本目標3 資源を大切にす、ごみのないまちづくり | 32 |
| (1) 現況と課題 | 32 |
| (2) 基本施策 | 33 |
| (3) 取組の展開 | 34 |
| (4) 主な関連計画 | 34 |
| (5) 環境指標 | 34 |
| 基本目標4 気候変動に適応し、環境にやさしいまちづくり | 36 |
| (1) 現況と課題 | 36 |
| (2) 基本施策 | 37 |
| (3) 取組の展開 | 38 |
| (4) 主な関連計画 | 38 |
| (5) 環境指標 | 38 |
| 基本目標5 “あみの環境文化”を育む人と地域の輪づくり | 40 |
| (1) 現況と課題 | 40 |
| (2) 基本施策 | 41 |
| (3) 取組の展開 | 42 |
| (4) 主な関連計画 | 42 |
| (5) 環境指標 | 42 |

第5章 「あみの自然 大好きプロジェクト」の推進

| | |
|---|----|
| 1 プロジェクトの目的と役割 | 45 |
| 2 プロジェクトの内容 | 45 |
| 3 町民・事業者・環境保全活動団体・町の取組の方向 | 46 |
| 4 みんなで『あみの自然 大好きプロジェクト』を進めていきましょう | 48 |
| 5 『あみの自然 大好きプロジェクト』を進めていくために | 50 |
| 6 『あみの自然 大好きプロジェクト』の展開 | 52 |
| 参考 町内の主な環境保全活動団体の紹介 | 54 |

資料編

| | |
|-------------------|----|
| 1 阿見町環境マップ | 59 |
| 2 阿見町環境基本条例 | 62 |
| 3 計画策定経過 | 66 |
| 4 環境審議会委員名簿 | 67 |
| 5 諮問・答申 | 68 |
| 6 用語の解説 | 69 |

計画書で使用している主な用語については、最初に使用したページの用語に※印を付加し、資料編「用語の解説」に解説しています。参照してください。

また、計画の基本的用語については、＜参考＞を付加し、「用語の解説」とそのページの脚注にも示しています。